

脱炭素社会づくり（こうべ）セミナー（第1回） 開催

11月6日13時30分～16時30分、しあわせの村 研修館 大会議室にて、脱炭素社会づくり（こうべ）セミナー（第1回）を開き32名が参加しました。

神戸市シルバーカレッジ講師・関西学院大学講師 横山孝雄先生より、ご講演いただきました。

気候変動に関する政府間パネル（IPCC）では、世界全体の平均気温の上昇を1.5℃以内に抑えるためには、温室効果ガス（CO₂ など）の排出量を2050年頃に実質ゼロ（カーボンニュートラル）とすることが必要と報告しています。

そして日本でも2050年までのカーボンニュートラルを目標に掲げ、脱炭素社会を実現させるための指標となる「地域脱炭素ロードマップ」が策定されました。これに連動して全国の自治体や兵庫県や神戸市も脱炭素に向けて取組みを進めています。

そこで、「地域」を「しあわせの村」に置き換えて「脱炭素社会のしあわせの村」が実現出来ないか研究活動を進めていこうと、「こうべ脱炭素社会づくり研究会」を新たにスタートさせました。

「脱炭素社会づくり」のビジョンを理解し、構築していく手法を学習し実践していくために、
～神戸で創ろう「脱炭素社会」の未来を、今から～ と題してセミナーを開催することにしました。

香川会長
のあいさつ



関根研究員
の司会



こうべ脱炭素社会づくり研究会、グループわ、創エネ神戸、
シルバーカレッジの在校生、卒業生などから32名が参加しました。

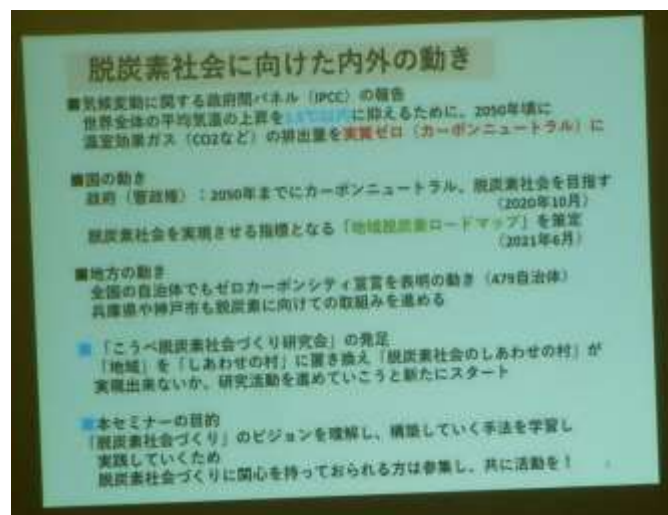
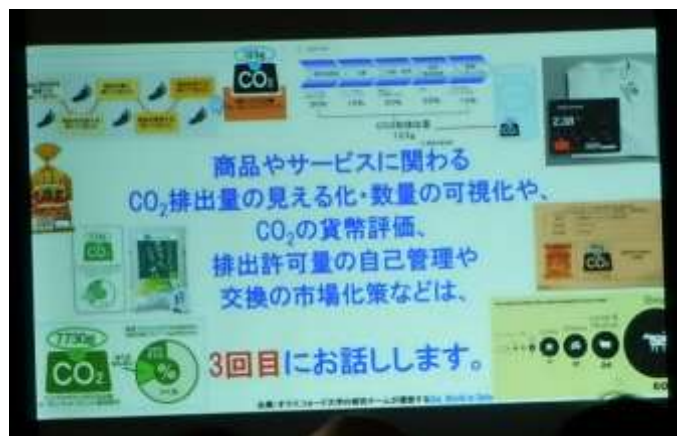
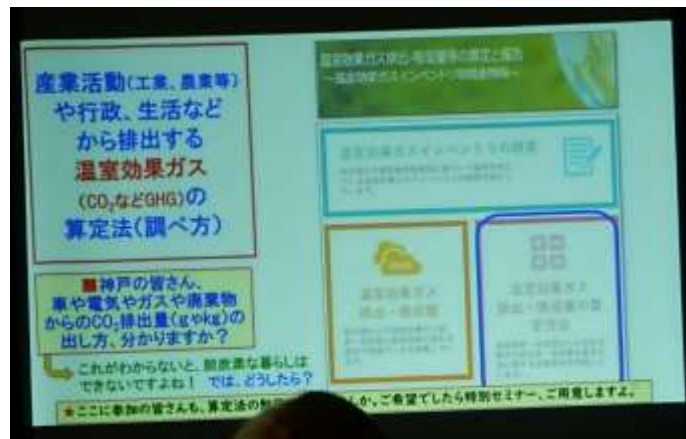
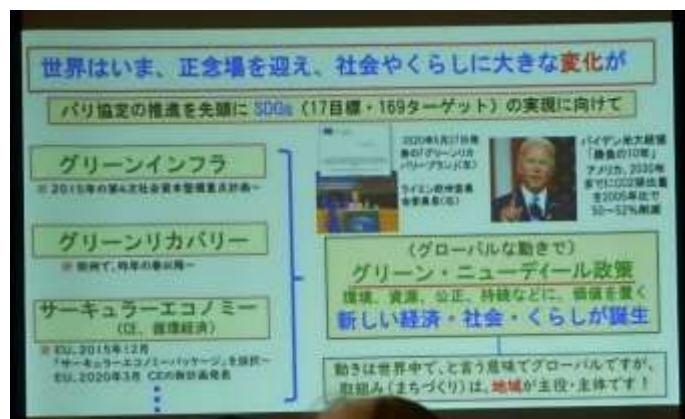
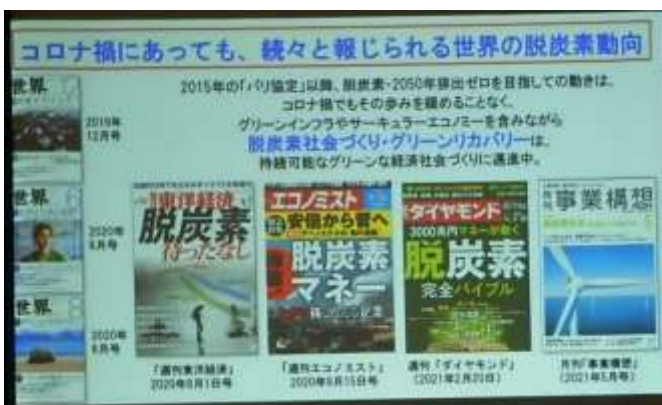
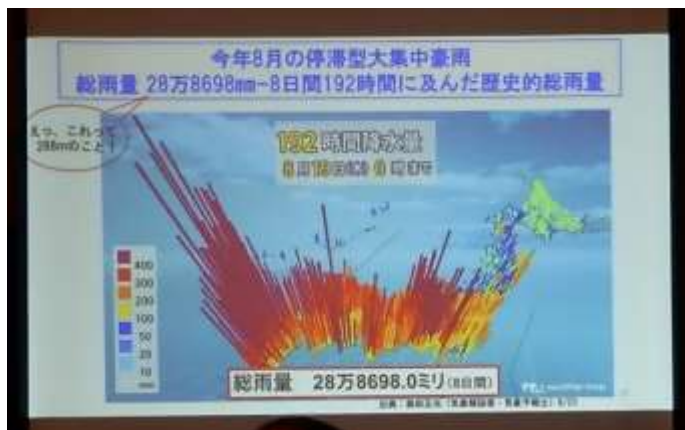
神戸市シルバーカレッジ講師・関西学院大学講師 横山孝雄先生より、約 90 分間ご講演いただきました。



90 頁の資料を、大型スクリーンに映してご紹介いただきました。資料を印刷しても配布しました。

- ・グレートリセット・気候危機の現場では
- ・注目のグリーン（ニュー）デール政策
- ・ところで CO2t って、なんぼ？～分かってきた 3 者（排出量、濃度、気温）の関係
- ・それ、CO2 いくらなの？
- ・森林の保全と CO2 吸収量貢献について。





第2部の最初に、【こうべ脱炭素社会づくり研究会の紹介と会員募集】を行いました。

その後に「皆でわいわいディスカッション」を約60分間行いました。

事前に配布したアンケート用紙に記載したディスカッションテーマ案より参加者に3テーマ選んでもらい、上位3テーマについてディスカッションしました。

- ① 日本のCO₂削減目標とその対応策等に関連して
 - ・国の対応策は？ ・神戸市の対応策は？ ・決定して 見える化 してほしい。など
- ② 森林の保全とCO₂吸収量に関連して
 - ・保全が重要！ ・バイオマス発電・・・ ・竹林の活用 など
- ③ 温室効果ガスの算定法（排出&吸収）に関連して

3つのテーマについて、多くの参加者より意見が出て、ディスカッションしました。



最後に、水上研究員から閉会のあいさつがありました。
第2回目、第3回目の参加依頼もありました。



セミナー第2回 11月19日 資源技術編

再生可能エネルギー

セミナー第3回 11月25日 地域生活編

以上

(作成 岡本紘一)